

2003年9月11日

長野県暴力追放県民センター 共同調査

「暴力追放」アンケート 報告書

(2003年8月6日～8月25日調査)

調査の設計	1
調査の概要	4
単純集計・企業編	6
単純集計・高校編	10
調査票	15



社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610

<http://www.nagano-yoron.or.jp>

調査の設計

調査の目的

暴力団は健全な市民社会とは相容れない反社会的な存在として、脅迫、恐喝、覚せい剤の密売、賭博などあらゆる手段を用いて違法、不当な行為を繰り返して資金を得ている団体ですが、最近では社会経済状況の変化に伴い、一般市民の日常生活や一般企業の経済活動にも深く介入する傾向が指摘されています。このため、市民や企業に暴力団による深刻な被害が及ぶといった事態も目立ちます。

また、暴力団は暴走族メンバーの少年らを誘い、引き込んで違法行為に加担させるなど、暴力団予備軍として育てるといった青少年への悪影響も懸念されています。今回の調査は、こうした暴力団に対して、県内の企業、高校がどのように受け止め、対処しているのかを探る狙いで、財団法人長野県暴力追放県民センターと社団法人長野県世論調査協会が共同で行いました。

調査の設計

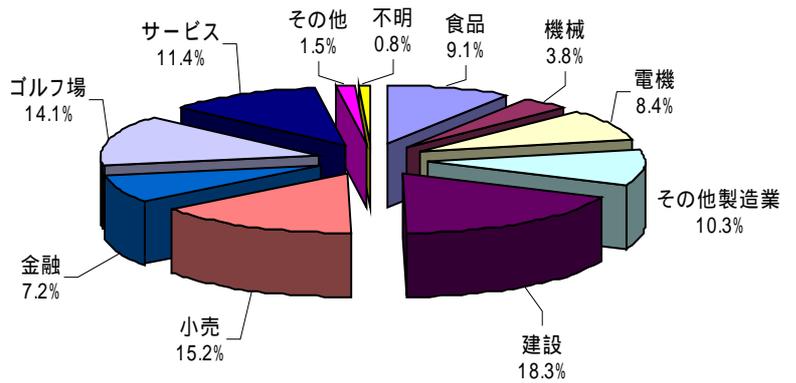
調査対象	県内の企業 400 社 県内の公私立高校 100 校（公立 90 校、私立 10 校）
調査方法	郵送
調査期間	2003 年 8 月 6 日～8 月 25 日
回収結果	企業有効回収数 263 社（65.8%） 高校有効回収数 84 校（84.0%）
調査主体	財団法人長野県暴力追放県民センター 社団法人長野県世論調査協会
調査実施	社団法人長野県世論調査協会

<注> 報告書のパーセント数字は小数点第 2 位を四捨五入。合計が 100 にならない場合がある。

サンプルの内訳(企業)

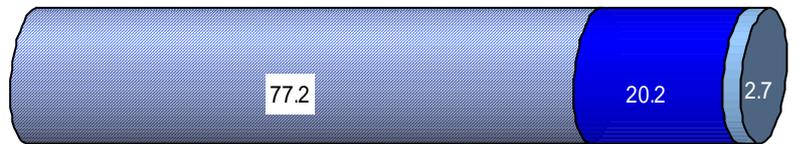
【業種】

食品	24	9.1%
機械	10	3.8%
電機	22	8.4%
その他製造業	27	10.3%
建設	48	18.3%
小売	40	15.2%
金融	19	7.2%
ゴルフ場	37	14.1%
サービス	30	11.4%
その他	4	1.5%
不明	2	0.8%



【市郡】

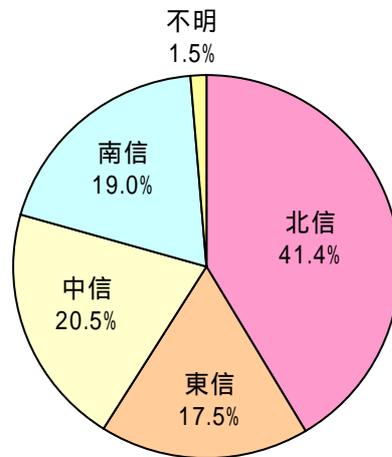
市	203	77.2%
郡	53	20.2%
不明	7	2.7%



■市 ■郡 ■不明

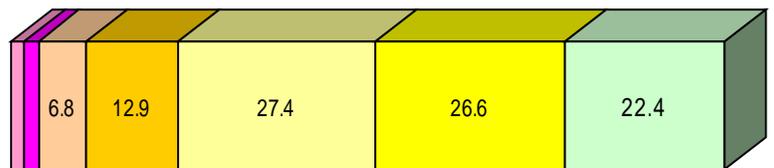
【地域】

北信	109	41.4%
東信	46	17.5%
中信	54	20.5%
南信	50	19.0%
不明	4	1.5%



【従業員数】

9人以下	5	1.9%
10人～19人	5	1.9%
20人～29人	18	6.8%
30人～49人	34	12.9%
50人～99人	72	27.4%
100人～299人	70	26.6%
300人以上	59	22.4%

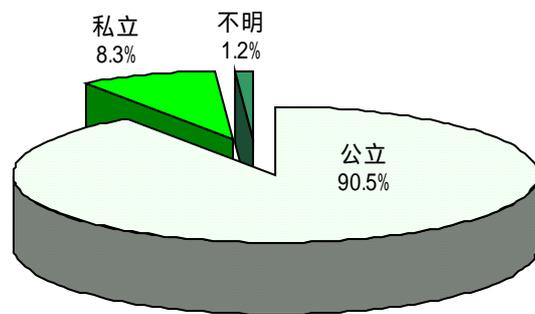


■ 9人以下 ■ 10人～19人 ■ 20人～29人 ■ 30人～49人
 ■ 50人～99人 ■ 100人～299人 ■ 300人以上

サンプルの内訳 (高校)

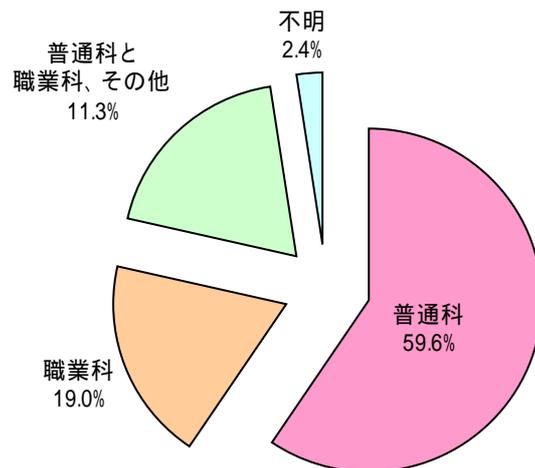
【学校 - A】

公立	76	90.5%
私立	7	8.3%
不明	1	1.2%



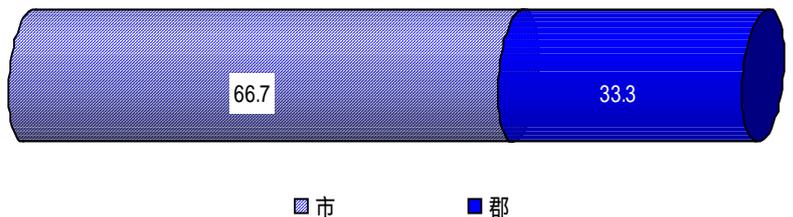
【学校 - B】

普通科	50	59.5%
職業科	16	19.0%
普通科と職業科、その他	16	19.0%
不明	2	2.4%



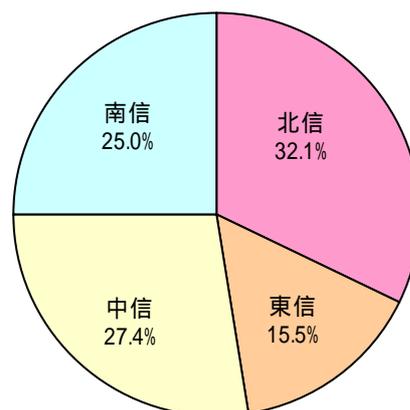
【市町村】

市	56	66.7%
郡	28	33.3%



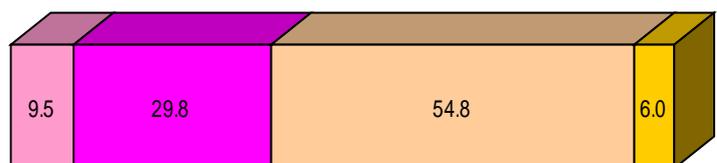
【地域】

北信	27	32.1%
東信	13	15.5%
中信	23	27.4%
南信	21	25.0%



【生徒数】

299人以下	8	9.5%
300人～499人	25	29.8%
500人～999人	46	54.8%
1000人以上	5	6.0%



□ 299人以下 □ 300人～499人 □ 500人～999人 □ 1000人以上

調査の概要

国内の治安状態

最近の国内の治安状態については悪化が懸念されているが、「悪化している」との回答が大多数だった。企業で 90.9%、高校で 88.1%となっている。

最近の暴力団の動き

暴力団絡みの事件が相次ぎ住民に不安を与えており、最近の暴力団の動きについては「深刻」と受け止められている。企業では「かなり深刻だ」(29.3%)と「どちらかといえば深刻だ」(47.9%)が合わせて 77.2%となり、高校では「かなり深刻だ」(41.7%)と「どちらかといえば深刻だ」(52.4%)の合計が 94.1%と極めて高率になっている。「深刻ではない」は企業で 8.4%、高校で 1.2%だった。

警察の暴力団の取り締まりについては、強化を望む回答が圧倒的に多く企業では「もっと徹底的に取り締まり」(71.9%)と「ある程度取り締まりを厳しく」(24.7%)の合計が 96.6%、高校では「もっと徹底的に取り締まり」(69.0%)と「ある程度取り締まりを厳しく」(27.4%)が合わせて 96.4%になっている。

長野県暴力追放県民センターの名称

長野県暴力追放県民センターの名称を「知っている」は、企業で 73.0%、高校で 94.0%となっており、企業では「知らない」が 27.0%あった。

名称を知ったきっかけは、「センターのポスターなど広報・資料」が企業(24.7%)、高校(63.1%)とも最も多い。このほか企業では「責任者講習」(20.9%)、「新聞」(11.4%)、高校では「覚えていない」(11.9%)、「新聞」(7.1%)などとなっている。

長野県暴力追放県民センターの活動

長野県暴力追放県民センターの活動として知っていることは、企業では「ポスター、パンフレットなどの広報活動」(57.4%)、「暴力追放県民大会開催や民間の暴力追放を助ける活動」(51.0%)、「暴力団の不当要求行為に関する相談活動」(同)、「責任者講習会」(40.7%)が上位に並んでいる。

高校では「ポスター、パンフレットなどの広報活動」(90.5%)が高率で、続いて「暴力追放県民大会開催や民間の暴力追放を助ける活動」(67.9%)、「少年への暴力団からの働きかけを排除する活動」(61.9%)などの回答が目立つ。

長野県暴力追放県民センターの活動に参加したり利用したことについては、企業では「参加したことがない」(51.7%)が最多となり、「責任者講習」(28.5%)、「暴力追放県民大会開催や民間の暴力追放を助ける活動」(15.2%)、「ポスター、パンフレットなどの広報活動」(11.8%)が2けた台になっている。

「責任者講習会」に参加した企業は、「役にたった」(77.3%)が多く、「役にたたなかった」の回答はゼロだった。

高校では「ポスター、パンフレットなどの広報活動」(48.8%)が一番多く、「参加したことがない」(41.7%)、「暴力追放県民大会開催や民間の暴力追放を助ける活動」(13.1%)などの順番だった。

暴力団関係者からの接触

暴力団関係者から接触を受けたり、困ることがあったとする企業は 26.6%、高校は 21.4% だった。

企業ではその内容として「書籍や情報誌などの購読要求」(57.1%)、「寄付金・援助金など金銭の要求」(28.6%)、「商品に難くせをつけ不当な弁償や損害賠償を求める」(24.3%) などさまざまだ。そして、脅かされた場合などの対応としては「警察に通報」(67.3%)、「幹部が対応」(35.0%) などだった。

高校において暴力団関係で生徒を指導する上で課題になっていたり、困るようなこととしては、「暴走族や暴力団に関する資料が乏しい」(47.6%)、「暴走族や暴力団からの誘いが生徒にある」(45.2%)、「生徒の生活実態がわからない」(39.3%) などがあがっている。対応は「警察に通報」(89.3%)、「校長・教頭が対応」(51.2%) が上位に入り企業と同じ回答になっている。

暴力団がはびこり根絶しない原因や理由

暴力団の根絶には企業や住民の意識改革が欠かせない。企業では暴力団がはびこり根絶しない原因、理由として、「暴力団へ資金提供をする人・企業がある」(47.1%)、「警察の取り締まりが不十分」(42.6%)、「仕返しを恐れ警察に被害の届け出をしない人・企業が多い」(28.1%) などが上位に並んでいる。高校では「暴力団へ資金提供をする人・企業がある」(46.4%)、「仕返しを恐れ警察に被害の届け出をしない人・企業が多い」(42.9%)、「暴力団を利用する人・企業がある」(38.1%) の回答が多めになっている。

暴力団対策

暴力団対策としては、取り締まり態勢の強化を求める回答が目立つ。企業、高校とも「暴力団を取り締まる法律・条例の整備や強化」(企業 62.4%、高校 57.1%) が最も多くなっている。このほか「暴力団に資金を提供したり、暴力団を利用したりする企業、団体に対する取り締まりの強化」(企業 38.0%、高校 39.3%)、「暴力団の覚せい剤、賭博などの資金を得るための犯罪の取り締まり強化」(企業 35.7%、高校 42.9%) を指摘する割合も高くなっている。

単純集計・企業編

「悪化している」が91%

問1 企業の立場からみて、最近の国内の治安状態については10年前と比べて、どのように受け止めていますか		
悪化している	239	90.9%
改善されている	7	2.7%
変わらない	13	4.9%
なんともいえない・わからない	4	1.5%

「深刻」との受け止め

問2 最近の暴力団の動きをどのように受け止めていますか		
かなり深刻だ	77	29.3%
どちらかといえば深刻だ	126	47.9%
どちらかといえば深刻なことではない	16	6.1%
ほとんど深刻なことはない	6	2.3%
なんともいえない・わからない	38	14.4%

「知っている」が73%

問3 「長野県暴力追放県民センター」の名称は、どのようなことから知りましたか		
知らない	71	27.0%
県民センターのポスターなど広報・資料	65	24.7%
責任者講習	55	20.9%
新聞	30	11.4%
覚えていない	14	5.3%
テレビ・ラジオ	9	3.4%
インターネット	2	0.8%
知人・友人	2	0.8%
その他	15	5.7%

「広報活動」など知られる

問4 「長野県暴力追放県民センター」がどのような活動をしているか知っていますか。知っていることをすべてあげてください		
ポスター、パンフレットなどの広報活動	151	57.4%
暴力追放県民大会開催や民間の暴力追放を助ける活動	134	51.0%
暴力団の不当要求行為に関する相談活動	134	51.0%
責任者講習会	107	40.7%
知らない	73	27.8%
少年への暴力団からの働きかけを排除する活動	71	27.0%
被害者救済や事務所撤去など民事訴訟の支援活動	68	25.9%
暴力団から離脱しようとする人を手助けする活動	53	20.2%
その他	4	1.5%
不明	4	1.5%

「ない」が半数超す

問5 「長野県暴力追放県民センター」が行っている活動に参加したり利用したことがありますか。参加、利用したことがある活動をすべてあげてください		
参加したことがない	136	51.7%
責任者講習会	75	28.5%
暴力追放県民大会開催や民間の暴力追放を助ける活動	40	15.2%
ポスター、パンフレットなどの広報活動	31	11.8%
暴力団の不当要求行為に関する相談活動	11	4.2%
被害者救済や事務所撤去など民事訴訟の支援活動	7	2.7%
暴力団から離脱しようとする人を手助けする活動	5	1.9%
少年への暴力団からの働きかけを排除する活動	4	1.5%
その他	3	1.1%
不明	29	11.0%

「役にたった」が多数

問6 講習会はなんらかの暴力団対策に役にたちましたか		
役にたった	58	77.3%
役にたたなかった	0	0.0%
なんともいえない・わからない	17	22.7%

「ある」が27%、「ない」が65%

問7 あなたの企業では、暴力団関係者からなんらかの接触を受けたり、あるいは暴力団関係でなにか困るようなことがありましたか		
ある	70	26.6%
ない	172	65.4%
不明	21	8.0%

「書籍などの購読要求」がトップ

問8 暴力団からどのような接触を受けましたか。該当するものすべてあげてください		
書籍や情報誌などの購読要求	40	57.1%
寄付金・援助金など金銭の要求	20	28.6%
商品の欠陥などを理由に難くせをつけ不当な弁償や損害賠償を求める	17	24.3%
その他	16	22.9%
交通事故などの示談への介入	7	10.0%
借金の免除や借金返済の猶予の要求	6	8.6%
資料納入などの要求	5	7.1%
債権の取り立てや貸付の要求	5	7.1%
「あいさつ料」の要求	2	2.9%
土地・建物を占拠し、不当に明け渡し料を要求	2	2.9%
口止め料の要求	0	0.0%
不明	1	1.4%

「警察に通報」が最多

問9 あなたの企業では、暴力団から脅かされたり、被害を受けた場合はどのように対応し、あるいはどのように対応する考えですか(2つ以内)

警察に通報する	177	67.3%
幹部が対応	92	35.0%
弁護士に相談する	76	28.9%
担当者が対応	61	23.2%
暴力追放センターに相談する	32	12.2%
特には決めていない	15	5.7%
なんともいえない・わからない	3	1.1%
第三者・関係者に仲介・解決を頼む	2	0.8%
その他	1	0.4%
不明	13	4.9%

「暴力団へ資金提供する人・企業がある」が47%

問10 暴力団がはびこり根絶しないのは、主にどんな原因や理由があるからだと思いますか

暴力団へ資金提供をする人・企業がある	124	47.1%
警察の取り締まりが不十分	112	42.6%
仕返しを恐れ警察に被害の届け出をしない人・企業が多い	74	28.1%
暴力団を利用する人・企業がある	71	27.0%
被害者への保護・救済が不十分	44	16.7%
暴力団に付け込まれる弱みを持つ人・企業がある	42	16.0%
なんともいえない・わからない	8	3.0%
暴力団員の社会復帰が難しい	7	2.7%
その他	6	2.3%
不明	10	3.8%

取り締まりの強化求める

問11 どのような暴力団対策を優先的に望みますか(3つ以内)

暴力団を取り締まる法律・条例の整備や強化を図る	164	62.4%
暴力団に資金を提供したり、暴力団を利用したりする企業、団体に対する取り締まりの強化	100	38.0%
暴力団の覚せい剤、賭博などの資金を得るための犯罪の取り締まり強化	94	35.7%
警察官を増やし、暴力団に対する体制を強化する	88	33.5%
暴力団による被害者や捜査協力者に対する保護	78	29.7%
暴力団事務所の撤去活動	64	24.3%
交通事故の示談に際しての介入や、不当に金品などを要求する民事介入暴力に対する取り締まり強化	50	19.0%
暴力団追放のための住民組織づくり	22	8.4%
相談活動の充実	22	8.4%
暴力団の拳銃など武器の取り締まり	21	8.0%
暴力団追放のための広報活動	16	6.1%
暴力団に不法に取られた金品の取り戻し	9	3.4%
その他	5	1.9%
なんともいえない・わからない	3	1.1%
不明	10	3.8%

「もっと徹底的に」「ある程度厳しく」が 97%

問12 警察の暴力団取り締まりについて、どのように思いますか		
今までと同じでよい	4	1.5%
もっと徹底的に取り締まってほしい	189	71.9%
ある程度取り締まりを厳しくしてほしい	65	24.7%
もっと緩やかに取り締まってほしい	0	0.0%
その他	1	0.4%
なんともいえない・わからない	4	1.5%

単純集計・高校編

「悪化している」が多く 88%

問1 学校の立場からみて、最近の国内の治安状態については10年前と比べて、どのように受け止めていますか		
悪化している	74	88.1%
改善されている	0	0.0%
変わらない	7	8.3%
なんともいえない・わからない	2	2.4%
不明	1	1.2%

「深刻だ」が 94%

問2 最近の暴力団の動きをどのように受け止めていますか		
かなり深刻だ	35	41.7%
どちらかといえば深刻だ	44	52.4%
どちらかといえば深刻なことではない	1	1.2%
ほとんど深刻なことはない	0	0.0%
なんともいえない・わからない	4	4.8%

「知らない」は 6%

問3 「長野県暴力追放県民センター」の名称は、どのようなことから知りましたか		
県民センターのポスターなど広報・資料	53	63.1%
覚えていない	10	11.9%
新聞	6	7.1%
テレビ・ラジオ	5	6.0%
知らない	5	6.0%
責任者講習	4	4.8%
インターネット	1	1.2%
知人・友人	0	0.0%
その他	0	0.0%

「ポスターなどの広報活動」知っているのは 91%

問4 「長野県暴力追放県民センター」がどのような活動をしているか知っていますか。知っていることをすべてあげてください		
ポスター、パンフレットなどの広報活動	76	90.5%
暴力追放県民大会開催や民間の暴力追放を助ける活動	57	67.9%
少年への暴力団からの働きかけを排除する活動	52	61.9%
暴力団の不当要求行為に関する相談活動	42	50.0%
暴力団から離脱しようとする人を手助けする活動	23	27.4%
責任者講習会	22	26.2%
被害者救済や事務所撤去など民事訴訟の支援活動	20	23.8%
知らない	4	4.8%
その他	0	0.0%
不明	2	2.4%

「ない」は企業より少なく半数以下

問5 「長野県暴力追放県民センター」が行っている活動に参加したり利用したことがありますか。参加、利用したことがある活動をすべてあげてください		
ポスター、パンフレットなどの広報活動	41	48.8%
参加したことがない	35	41.7%
暴力追放県民大会開催や民間の暴力追放を助ける活動	11	13.1%
少年への暴力団からの働きかけを排除する活動	8	9.5%
責任者講習会	2	2.4%
被害者救済や事務所撤去など民事訴訟の支援活動	2	2.4%
暴力団から離脱しようとする人を手助けする活動	1	1.2%
暴力団の不当要求行為に関する相談活動	0	0.0%
その他	1	1.2%
不明	5	6.0%

地域でばらつき、「南信」では「ある」が38%

問6 あなたの学校では、暴力団関係者からなんらかの接触を受けたり、あるいは暴力団関係でなにか困るようなことがありましたか		
ある	18	21.4%
ない	66	78.6%

「暴走族や暴力団の資料が乏しい」などの悩み

問7 学校として暴力関係で生徒を指導する上で課題になっていた、困るようなことがありますか。該当するものはすべてあげてください		
暴走族や暴力団に関する資料が乏しい	40	47.6%
暴走族や暴力団からの誘いが生徒にある	38	45.2%
生徒の生活実態がわからない	33	39.3%
暴力団問題に対する生徒指導が難しい	30	35.7%
暴力追放県民センターや警察からの情報が少ない	19	22.6%
暴走族に入っている生徒がいる	12	14.3%
家庭が無理解・協力的でない	9	10.7%
特に問題はない	8	9.5%
地域の理解が欠けている	7	8.3%
暴力団関係者に卒業生がいる	5	6.0%
その他	5	6.0%
なんともいえない・わからない	3	3.6%
不明	1	1.2%

「警察に通報」が89%

問8 あなたの学校では、暴力団から脅かされたり、被害を受けた場合はどのように対応し、あるいはどのように対応する考えですか(2つ以内)		
警察に通報する	75	89.3%
校長・教頭が対応	43	51.2%
暴力追放センターに相談する	15	17.9%
担当者が対応	10	11.9%
特には決めていない	4	4.8%
弁護士に相談する	2	2.4%
その他	2	2.4%
なんともいえない・わからない	1	1.2%
第三者・関係者に仲介・解決を頼む	0	0.0%
不明	2	2.4%

問われる市民・企業の姿勢

問9 暴力団がはびこり根絶しないのは、主にどんな原因や理由があるからだと思いますか		
暴力団へ資金提供をする人・企業がある	39	46.4%
仕返しを恐れ警察に被害の届け出をしない人・企業が多い	36	42.9%
暴力団を利用する人・企業がある	32	38.1%
警察の取り締まりが不十分	23	27.4%
被害者への保護・救済が不十分	13	15.5%
暴力団に付け込まれる弱みを持つ人・企業がある	11	13.1%
暴力団員の社会復帰が難しい	7	8.3%
なんともいえない・わからない	3	3.6%
その他	1	1.2%

「法律・条例の整備や強化」が57%

問10 どのような暴力団対策を優先的に望みますか(3つ以内)		
暴力団を取り締まる法律・条例の整備や強化を図る	48	57.1%
暴力団の覚せい剤、賭博などの資金を得るための犯罪の取り締まり強化	36	42.9%
暴力団に資金を提供したり、暴力団を利用したりする企業、団体に対する取締りの強化	33	39.3%
警察官を増やし、暴力団に対する体制を強化する	29	34.5%
暴力団による被害者や捜査協力者に対する保護	24	28.6%
暴力団追放のための住民組織づくり	20	23.8%
暴力団事務所の撤去活動	16	19.0%
暴力団追放のための広報活動	13	15.5%
相談活動の充実	11	13.1%
交通事故の示談に際しての介入や、不当に金品などを要求する民事介入		
暴力に対する取り締まり強化	7	8.3%
暴力団の拳銃など武器の取り締まり	5	6.0%
暴力団に不法に取られた金品の取り戻し	0	0.0%
その他	1	1.2%
なんともいえない・わからない	1	1.2%

「厳しく」が大半

問11 警察の暴力団取り締まりについて、どのように思いますか		
今までと同じでよい	1	1.2%
もっと徹底的に取り締まってほしい	58	69.0%
ある程度取り締まりを厳しくしてほしい	23	27.4%
もっと緩やかに取り締まってほしい	0	0.0%
その他	0	0.0%
なんともいえない・わからない	2	2.4%

調査票

「暴力追放」アンケート調査票（企業）

ご記入のお願い

ご回答は右端の枠の中へ、該当の数字をご記入ください。
 「その他」に該当する場合は、()の中に具体的内容をご記入ください。

問 1 企業の立場からみて、最近の国内の治安状態については10年前と比べて、どのように受け止めていますか。

悪化している	変わらない	□
改善されている	なんともいえない・わからない	

問 2 最近の暴力団の動きをどのように受け止めていますか。

かなり深刻だ	□
どちらかといえば深刻だ	
どちらかといえば深刻なことではない	
ほとんど深刻なことはない	
なんともいえない・わからない	

問 3 「長野県暴力追放県民センター」の名称は、どのようなことから知りましたか。

インターネット	知人・友人	□
新聞	その他（具体的に)	
テレビ・ラジオ	覚えていない	
責任者講習	知らない	
県民センターのポスターなど広報・資料		

問 4 「長野県暴力追放県民センター」がどのような活動をしているか知っていますか。知っていることをすべてあげてください。

責任者講習会	□
暴力追放県民大会開催や民間の暴力追放を助ける活動	
暴力団の不当要求行為に関する相談活動	
ポスター、パンフレットなどの広報活動	
少年への暴力団からの働きかけを排除する活動	
被害者救済や事務所撤去など民事訴訟の支援活動	
暴力団から離脱しようとする人を手助けする活動	
その他（具体的に)	
知らない	□

問5 「長野県暴力追放県民センター」が行っている活動に参加したり利用したことがありますか。参加したり利用したことがある活動をすべてあげてください。

- 責任者講習会
- 暴力追放県民大会開催や民間の暴力追放を助ける活動
- 暴力団の不当要求行為に関する相談活動
- ポスター、パンフレットなどの広報活動
- 少年への暴力団からの働きかけを排除する活動
- 被害者救済や事務所撤去など民事訴訟の支援活動
- 暴力団から離脱しようとする人を手助けする活動
- その他（具体的に）
- 参加したことがない

問6, 7へ

問7へ

問6 (問5で「責任者講習会に参加した」とお答えの方にお聞きします)
講習会はなんらかの暴力団対策に役にたちましたか。

- 役にたった
- 役にたたなかった
- なんともいえない・わからない

(全員の方に)

問7 あなたの企業では、暴力団関係者からなんらかの接触を受けたり、あるいは暴力団関係でなにか困るようなことがありましたか。

- ある
- ない
- 問8, 9へ
- 問9へ

問8 (問7で「ある」とお答えの人にお聞きします)
暴力団からどのような接触を受けましたか。該当するものをすべてあげてください。

- 寄付金・援助金など金銭の要求
- 口止め料の要求
- 資材納入などの要求
- 書籍や情報誌などの購読要求
- 「あいさつ料」の要求
- 債権の取り立てや貸付の要求
- 借金の免除や、借金返済の猶予の要求
- 土地・建物を占拠し、不当に明け渡し料を要求
- 商品の欠陥などを理由に難くせをつけ不当な弁償や損害賠償を求める
- 交通事故などの示談への介入
- その他（具体的に）

(全員の方に)

問 9 あなたの企業では、暴力団から脅かされたり、被害を受けた場合はどのように対応していますか。あるいはどのように対応する考えですか。2つ以内であげてください。

- 担当者が対応
- 幹部が対応
- 暴力追放センターに相談する
- 警察に通報する
- 弁護士に相談する
- 第三者・関係者に仲介・解決を頼む
- その他(具体的に)
- 特には決めていない
- なんともいえない・わからない

問 10 暴力団がはびこり根絶しないのは、主にどんな原因や理由があるからだと思いますか。2つにしぼってあげてください。

- 暴力団へ資金提供をする人・企業がある
- 被害者への保護・救済が不十分
- 警察の取り締まりが不十分
- 暴力団を利用する人・企業がある
- 仕返しを恐れ警察に被害の届け出をしない人・企業が多い
- 暴力団員の社会復帰が難しい
- 暴力団に付け込まれる弱みを持つ人・企業がある
- その他(具体的に)
- なんともいえない・わからない

問 11 どのような暴力団対策を優先的に望みますか。3つ以内であげてください。

- 暴力団追放のための広報活動
- 暴力団追放のための住民組織づくり
- 暴力団事務所の撤去活動
- 警察官を増やし、暴力団に対する体制を強化する
- 暴力団を取り締まる法律・条例の整備や強化を図る
- 暴力団に資金を提供したり、暴力団を利用したりする企業、団体に対する取り締まりの強化
- 暴力団による被害者や捜査協力者に対する保護
- 相談活動の充実
- 交通事故の示談に際しての介入や、不当に金品などを要求する民事介入暴力に対する取り締まり強化
- 暴力団の覚せい剤、賭博などの資金を得るための犯罪の取り締まり強化

化

- 暴力団の拳銃など武器の取り締まり
- 暴力団に不法に取られた金品の取り戻し
- その他(具体的に)
- なんともいえない・わからない

問12 警察の暴力団取り締まりについて、どのように思いますか。

今までと同じでよい
もっと徹底的に取り締まってほしい
ある程度取り締まりを厳しくしてほしい
もっと緩やかに取り締まってほしい
その他()
なんともいえない・わからない

ご協力ありがとうございました。これからお聞きする事柄は、結果をまとめる上で必要となります。お手数ですが、以下の項目もご記入くださるようお願い申し上げます。

F 1 あなたの企業の業種

食品
機械
電機

その他製造業
建設
小売

金融
ゴルフ場
サービス

F 2 あなたの企業のある市町村

()市

()町

()村

F 3 あなたの企業のある地域

北信

東信

中信

南信

F 4 あなたの企業の従業員数

9人以下

10人～19人

20人～29人

30人～49人

50人～99人

100人～299人

300人～499人

500人～999人

1000人以上

「暴力追放」アンケート調査票（高校）

ご記入のお願い

ご回答は右端の枠の中へ、該当の数字をご記入ください。
 「その他」に該当する場合は、()の中に具体的内容をご記入ください。

問 1 学校の立場からみて、最近の国内の治安状態については10年前と比べて、どのように受け止めていますか。

悪化している	変わらない	<input style="width: 40px; height: 30px;" type="text"/>
改善されている	なんともいえない・わからない	

問 2 最近の暴力団の動きをどのように受け止めていますか。

かなり深刻だ	<input style="width: 40px; height: 30px;" type="text"/>
どちらかといえば深刻だ	
どちらかといえば深刻なことではない	
ほとんど深刻なことではない	
なんともいえない・わからない	

問 3 「長野県暴力追放県民センター」の名称は、どのようなことから知りましたか。

インターネット	知人・友人	<input style="width: 40px; height: 30px;" type="text"/>
新聞	その他（具体的に	
テレビ・ラジオ	覚えていない	
責任者講習	知らない	
県民センターのポスターなど広報・資料		

問 4 「長野県暴力追放県民センター」がどのような活動をしているか知っていますか。知っていることをすべてあげてください。

責任者講習会	<input style="width: 40px; height: 30px;" type="text"/>
暴力追放県民大会開催や民間の暴力追放を助ける活動	
暴力団の不当要求行為に関する相談活動	
ポスター、パンフレットなどの広報活動	
少年への暴力団からの働きかけを排除する活動	
被害者救済や事務所撤去など民事訴訟の支援活動	
暴力団から離脱しようとする人を手助けする活動	
その他（具体的に	
知らない	

問 5 「長野県暴力追放県民センター」が行っている活動に参加したり利用したことがありますか。参加したり利用したことがある活動をすべてあげてください。

- 責任者講習会
- 暴力追放県民大会開催や民間の暴力追放を助ける活動
- 暴力団の不当要求行為に関する相談活動
- ポスター、パンフレットなどの広報活動
- 少年への暴力団からの働きかけを排除する活動
- 被害者救済や事務所撤去など民事訴訟の支援活動
- 暴力団から離脱しようとする人を手助けする活動
- その他（具体的に _____ ）
- 参加したことがない

問 6 あなたの学校では、暴力団関係者からなんらかの接触を受けたり、あるいは暴力団関係でなにか困るようなことがありましたか。

- ある
- ない

--

問 7 学校として暴力団関係で生徒を指導する上で課題になっていたり、困るようなことがありますか。ありましたら該当するものはすべてあげてください。

- 生徒の生活実態がわからない
- 暴力団問題に対する生徒指導が難しい
- 家庭が無理解・協力的でない
- 地域の理解が欠けている
- 暴走族に入っている生徒がいる
- 暴力団関係者に卒業生がいる
- 暴走族や暴力団からの誘いが生徒にある
- 暴走族や暴力団に関する資料が乏しい
- 暴力追放県民センターや警察からの情報が少ない
- 特に問題はない
- その他（具体的に _____ ）
- なんともいえない・わからない

問 8 あなたの学校では、暴力団から脅かされたり、被害を受けた場合はどのように対応していますか。あるいはどのように対応する考えですか。2つ以内であげてください。

- | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> 担当者が対応 校長・教頭が対応 暴力追放県民センターに相談する 警察に通報する 弁護士に相談する | <ul style="list-style-type: none"> 第三者・関係者に仲介・解決を頼む その他（具体的に _____ ） 特には決めていない なんともいえない・わからない |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

問9 暴力団がはびこり根絶しないのは、主にどんな原因や理由があるからだと思いますか。2つにしぼってあげてください。

- 暴力団へ資金提供をする人・企業がある
- 被害者への保護・救済が不十分
- 警察の取り締まりが不十分
- 暴力団を利用する人・企業がある
- 仕返しを恐れ警察に被害の届け出をしない人・企業が多い
- 暴力団員の社会復帰が難しい
- 暴力団に付け込まれる弱みを持つ人・企業がある
- その他（具体的に _____ ）
- なんともいえない・わからない

問10 どのような暴力団対策を優先的に望みますか。3つ以内であげてください。

- 暴力団追放のための広報活動
- 暴力団追放のための住民組織づくり
- 暴力団事務所の撤去活動
- 警察官を増やし、暴力団に対する体制を強化する
- 暴力団を取り締まる法律・条例の整備や強化を図る
- 暴力団に資金を提供したり、暴力団を利用したりする企業、団体に対する取り締まりの強化
- 暴力団による被害者や捜査協力者に対する保護
- 相談活動の充実
- 交通事故の示談に際しての介入や、不当に金品などを要求する民事介入暴力に対する取り締まり強化
- 暴力団の覚せい剤、賭博などの資金を得るための犯罪の取り締まり強化
- 暴力団の拳銃など武器の取り締まり
- 暴力団に不法に取られた金品の取り戻し
- その他（具体的に _____ ）
- なんともいえない・わからない

問11 警察の暴力団取り締まりについて、どのように思いますか。

- 今までと同じでよい
- もっと徹底的に取り締まってほしい
- ある程度取り締まりを厳しくしてほしい
- もっと緩やかに取り締まってほしい
- その他（ _____ ）
- なんともいえない・わからない

< 次のページへお進みください >

ご協力ありがとうございました。これからお聞きする事柄は、結果をまとめる上で必要となります。お手数ですが、以下の項目もご記入くださるようお願い申し上げます。

F 1 あなたの学校は

A 公立 私立

B 普通科 職業科 普通科と職業科

F 2 あなたの学校のある市町村

()市 ()町 ()村

F 3 あなたの学校のある地域

北信 東信 中信 南信

F 4 あなたの学校の生徒数

299人以下
300人～499人
500人～999人
1000人以上